MITSUBISHI

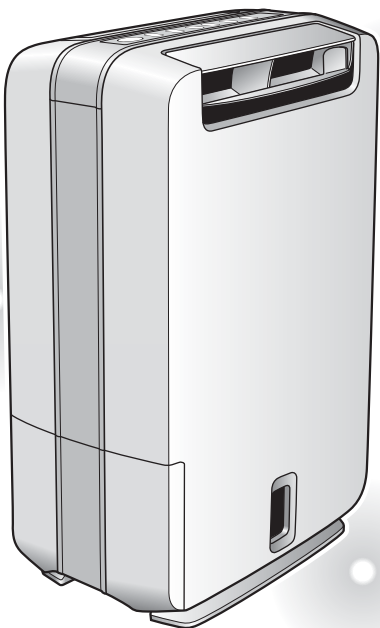
三菱 衣類乾燥 除湿機

取扱説明書

形名

エム　ジェー　ゼット　ジー　エックス

MJ-Z70GX

特　長
●夜干し衣類乾燥
●浴室カビガード
●下吹きルーバー

この商品は日本国内専用で、外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

本產品只限日本國內使用，日本國外將無法使用也無法做售後服務。

이 제품은 일본 국내용이므로 일본 이외의 나라에서는 사용할 수 없으며 또한, 애프터서비스가 불가능합니다.

もくじ

ページ

使うまえ　使いかた　こんなとき

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- 「保証書」は「お買上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。
- 「取扱説明書」と「保証書」は、大切に保存してください。

製品登録のご案内

三菱電機では、ウェブサイトでのアンケートにお答えいただくとお客様に役立つ各種サービスをウェブサイトにて利用できる、「製品登録サービス」を実施しております。
詳しくはこちらをご覧ください。
http://www.MitsubishiElectric.co.jp/mypage

おすすめの使いかた

衣類を乾かしたい

自動で運転したい

● 衣類乾燥 標準 ▶ 10ページ

運転音を抑えて自動で運転したい

● 衣類乾燥 夜干し ▶ 10ページ

連続運転をしたい

● 除湿 強 ▶ 9ページ

衣類乾燥のポイント 11ページ

お部屋を除湿したい

自動で運転したい

● 除湿 自動 ▶ 9ページ

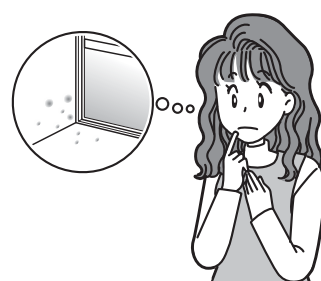
連続運転をしたい

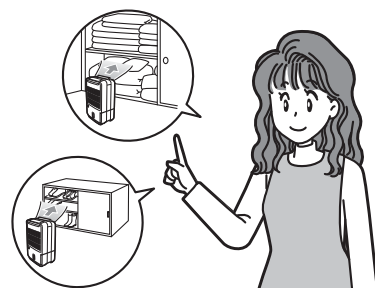
● 除湿 強 ▶ 9ページ

送風音を抑えて連続運転をしたい

● 除湿 静音 ▶ 9ページ

浴室のカビが心配

● 浴室カビガード 浴室カビガード ▶ 12ページ

押入れやゲタ箱の湿気を取りたい

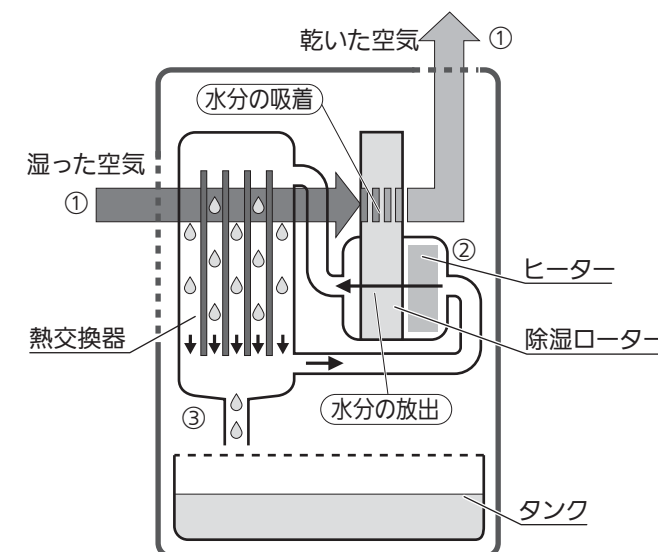
● 除湿 強 ▶ 9ページ

除湿機の特徴

●運転中は室温が3〜6℃上がることがあります

除湿機には冷房能力はありません。
むしろ、運転中は熱を発生しますので、室温が3〜6℃上がることがあります。
除湿機からは暖かい風が出ますが、故障ではありません。(冬期など気温が低いときは、吹出す風の温度が体温よりも低いため、暖かく感じないことがあります)

除湿のしくみ

①部屋の空気を吸込んで、水分を除湿ローターに吸着させ、乾いた空気を吹出します。
②除湿ローターをヒーターで熱し、吸着した水分を熱交換器内に放出します。
③放出した水分は、熱交換器で冷やされて水滴になり、タンクにたまります。

使うまえ

●運転中は、吹出風が臭うことがあります。

- 使いはじめは、除湿機内部の部品のニオイがすることがあります。
- 除湿ローターからゼオライト特有のニオイ(すっぱいニオイ・コゲたようなニオイなど)がすることがあります。人体や動物に影響はありません。
- 室内に次のようなものがあると、そのニオイが除湿機内部の除湿ローターに吸着します。また、吸着したニオイがヒーターで加熱され、コゲたようなニオイや異臭がすることがあります。
  (例)タバコ・化粧品・整髪料・建材・新しい家具など

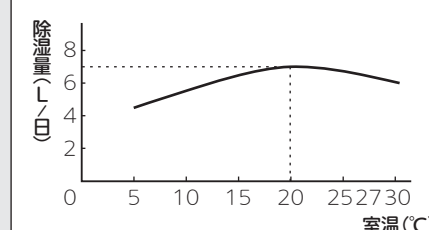
●運転可能な室温は、1〜40℃です。

ただし、室温が約35℃を超えると送風運転になったり、風量が増える場合があります。本体内部の温度が上がり、保護装置が働くためです。本体内部の温度を下げるために、ルーバーのスイングを停止し、ルーバーを垂直にしてお使いください。

- 40℃以上になると、送風運転になります。除湿はしません。
- 1℃未満になると、除湿した水の凍結防止のため、送風運転になります。除湿はしません。

●湿度が約40%以下、または室温が約35℃以上になると、除湿量が減ります。

湿度が約40%以下、または室温が約35℃以上になると、ヒーターの消費電力を「静音」モード相当に下げて運転するため、除湿量が減ります。

<湿度が60%のとき、除湿「強」での値>

- グラフの除湿量は、一定の室温・湿度にて測定した値であり、実際の使用条件とは異なります。
- 仕様 裏表紙 の「除湿能力」は、室温が20℃のときの除湿量を示します。

安全のために必ずお守りください

誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

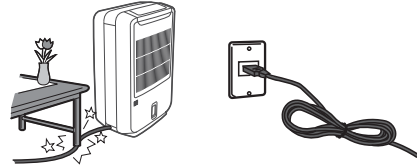
⚠警告	⚠注意
誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。	誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

本文中や本体に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

禁止	分解禁止	指示を守る	本体表示
火気禁止	水ぬれ禁止	電源プラグを抜く	回転物につき注意

⚠警告

電源コード・電源プラグを傷つけない、差し込みのゆるいコンセントは使わない

加工したり束ねたりしない、ねじらない、折らない、物をのせない、加熱しない、コードの根元を曲げたまま使用しない(ペットのかみつきにもご注意ください)

禁止

破損して**火災・感電・発熱の原因**になります。

電源コードをタコ足配線しない

禁止

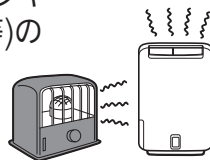
火災・感電・故障の原因になります。

電源プラグの抜差しにより、運転を停止しない

禁止

火災・感電・故障の原因になります。

本体内の温度上昇を防ぐため、運転スイッチを切ったあと約2分間は、送風ファンが回ります。送風ファンが止まってから、電源プラグを抜いてください。

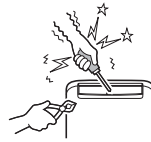
発熱器具(ストーブやファンヒーター等)の近くに置かない

火気厳禁

樹脂部分が溶けて**引火するおそれ**があります。

吹出口や吸込口に指や棒などを入れない、スイングしているルーバーにさわらない

禁止

内部でファンが高速回転していますので、**けが・故障の原因**になります。

修理・分解・改造はしない

分解禁止

修理に不備があると**火災・感電の原因**になります。

修理はお買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。P22

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

交流100V単独

火災・感電の原因になります。

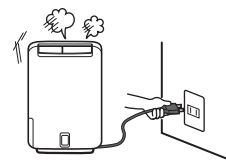
※延長コードも、定格15A以上のものを単独でお使いください。

電源プラグのほこりを取除き、刃の根元まで確実に差込む

確実に差込む

接続が不完全だと、隙間にほこりが付着して**火災・感電の原因**になります。

異常時・故障時には、ただちに使用を中止する

- 本体・電源コード・プラグが異常に熱い
- 運転中異常な音や振動がする
- コゲ臭い
- ブレーカーがひんぱんに落ちる
- その他の異常や故障がある

使用中止

そのまま使用すると、**火災・感電・故障に至るおそれ**があります。

すぐに電源プラグを抜いて、お買上げの販売店または「三菱電機 修理窓口」にご相談ください。P22

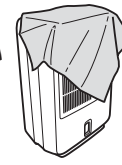
タンクにたまった水は捨てる

捨てる

誤って飲んだり、他の用途に使用すると、**病気や思わぬ事故の原因**になります。

⚠注意

吹出口や吸込口を、洗濯物・布・カーテンなどでふさがない

禁止

風通しが悪くなり、**発火・発熱の原因**になります。

除湿機の上に花瓶などの水の入った容器を載せない

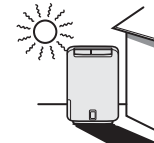
上載せ禁止

内部に浸水して電気絶縁が劣化し、**感電・漏電火災の原因**になります。

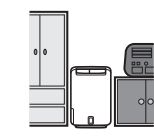
浴室など水のかかりやすい場所で使用しない、水洗いしない

水ぬれ禁止

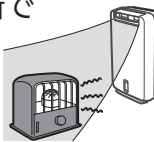
水がかかると**漏電火災や感電の原因**になります。

直射日光や風雨の当たる場所で使用しない(屋内専用です)

使用禁止

過熱や感電・漏電火災の原因になります。

押し入れの中・家具の隙間など、狭い場所で使用しない

使用禁止

風通しが悪くなり、**発火・発熱の原因**になります。

吹出風が直接あたる所で燃焼器具を使わない

使用禁止

燃焼器具の**不完全燃焼の原因**になります。

油・可燃性ガスを使ったり、もれるおそれのある場所に設置しない

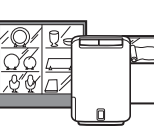
設置禁止

引火や本体への吸引による**発火や発煙の原因**になります。

薬品を扱う場所で使用しない(病院、工場、実験室、美容院など)

使用禁止

空気中に溶けた薬品や溶剤により除湿機が劣化(ひび割れ)して水もれし、**家財などをぬらす原因**になります。

食品や美術品・学術資料などの保存や、業務用に使用しない

使用禁止

保存品の**品質低下の原因**になります。

体に吹出風を長時間あてない

特に、自分で湿度調節できない方(乳幼児・お子さま・お年寄り)が使用するときは注意する

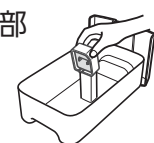
禁止

吹出風を体に長時間あてると、**体調不良や脱水症状をおこす原因**になります。

除湿機の上に乗らない、腰掛けない、寄りかからない

禁止

転倒・落下して、**けがの原因**になります。

フロートや、フロート部の発泡スチロールをはずさない P6・16

取りはずし禁止

タンクが満水になっても運転が止まらず、**家財などをぬらしたり、感電・漏電の原因**になります。

ホースの周囲が氷点下になる場所で連続排水しない P17

使用禁止

ホース内部の水が凍結し、除湿した水がもれて**家財などをぬらす原因**になります。

水平で丈夫な場所に設置する

水平

使用中に除湿機が倒れると内部の水がもれて**家財などをぬらしたり、漏電火災・感電の原因**になります。

移動するときは運転を停止し、タンクの水を捨てる

水を捨てる

タンクの水がもれて**家財などをぬらしたり、感電・漏電の原因**になります。

電源プラグを持ってまっすぐ引き抜く

持つ

ななめに引き抜いたり、コードを持って抜くと、プラグの刃や芯線が破損して**ショート・感電・発火の原因**になります。

掃除をするときは、運転を停止したあと送風ファンが止まってから電源プラグを抜く

抜く

運転中は内部でファンが高速回転していますので**けがの原因**になります。

安全のために必ずお守りください

⚠注意

長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

漏電火災・感電の原因になります。

連続排水する場合はホースのつまりや折れ曲がり・落差などに注意し、確実に排水できるように配管する

除湿した水がもれて**家財などをぬらす原因**になります。

連続排水するときや、無人で長時間使用するときは、2週間に1回程度点検する

フィルターやホース内に異物やほこりがつまると**過熱・水もれの原因**になります。

タンクの水を捨ててから、ハンドルをしっかり持って移動する

除湿機が転倒・落下すると、**けがや床を傷つけたり、タンクの水がこぼれて家財などをぬらす原因**になります。

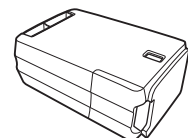
乾燥に弱い土壁や家具、美術品のある部屋では、ひび割れや反りに注意する

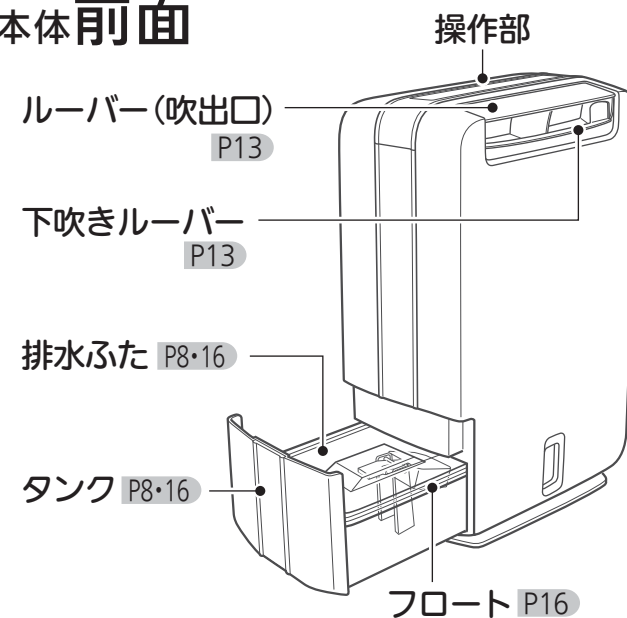
お願い

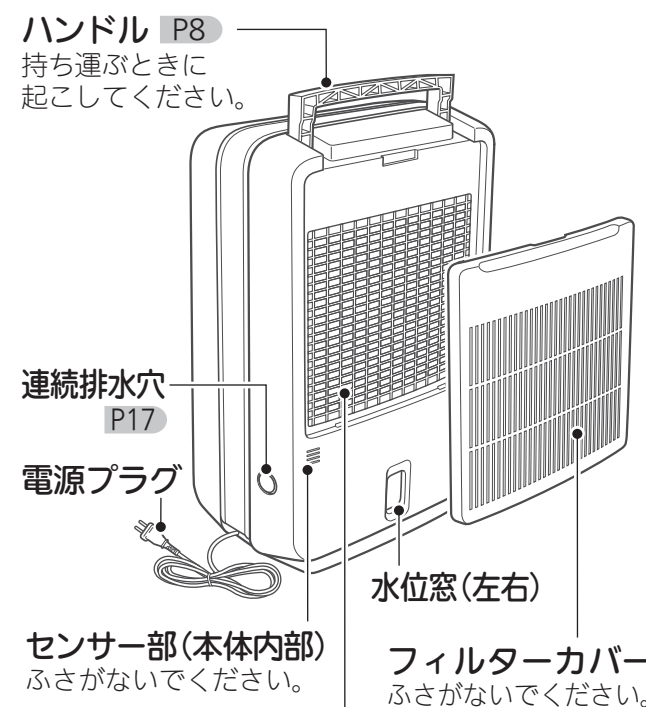
- **本体を倒さない**

  倒すとタンクの水が本体内部に入り、**故障の原因**になります。万一、倒してしまった場合は、お買上げの販売店にご相談ください。

- **本体を横に寝かせて運ばない・保管しない**

  故障の原因になります。

各部のなまえとはたらき

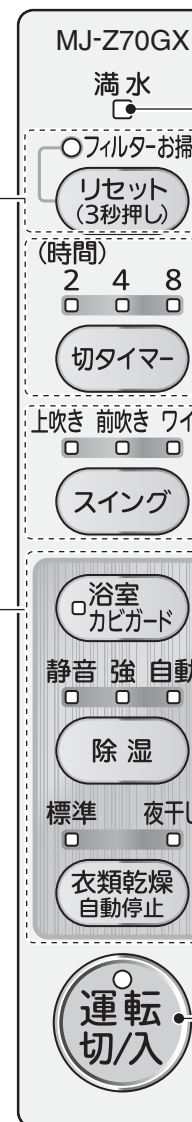
本体前面

お買上げ時、タンクに水滴の跡や水が残っている場合がありますが、工場での除湿テストによるもので異常ではありません。

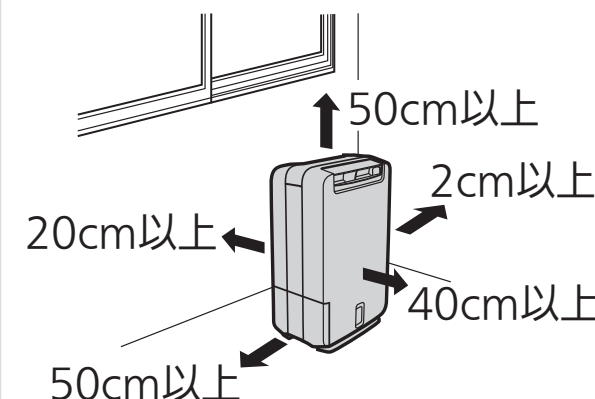
本体背面

吸込口 P18
内側にプラチナ抗菌※フィルターがついています。取りはずすことはできません。

※試験容器内で、58mm角のフィルターで18時間後の試験結果。
<試験機関>（財）日本紡績検査協会
<試験方法>JIS L1902（菌液吸収法）による。
<試験結果>99%以上抑制。（18時間後）
<抗菌の方法>ネットフィルターに抗菌成分を練り込み。
実使用環境下での効果とは異なります。

操作部

運転モード	参照
●浴室カビガード	P12
●静音 ●強 ●自動	P9
●標準 ●夜干し	P10

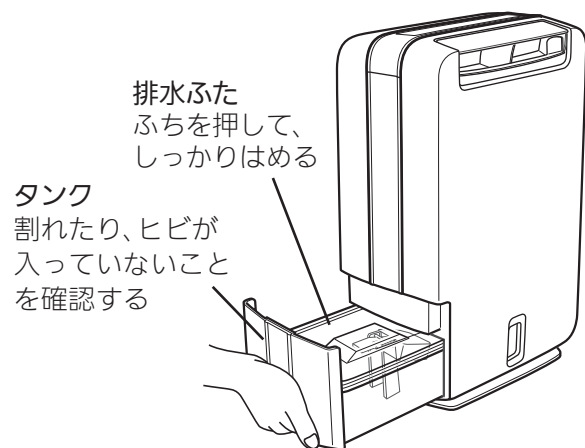
運転モードは上記の6つの運転モードから1つ選べます。
2つの運転モードを組合わせて使うことはできません。

設置するときは

除湿機のまわりにスペースをあけてください。

<壁際に設置する場合>
スイングを停止し、ルーバーを垂直にしてお使いください。吹出風は空気中のチリを巻込むため、吹出風が壁に直接当たると、壁にチリが付着して汚れることがあります。

<運転音が響くときは>
薄手のマット等を敷いてお使いください。振動・騒音を抑えることができます。畳等のへこみ防止にもなります。

準備する

タンクを確実に入れる

タンクを確認し、奥までしっかり押し込む

お知らせ
- 排水ふたを確実に取付けないと、水もれの原因になります。
- 排水ふたが確実にはまっていないと、タンクが取出せないことがあります。
- タンクが正しく入っていないと、満水ランプが点灯して運転できません。

電源プラグをコンセントに差込む

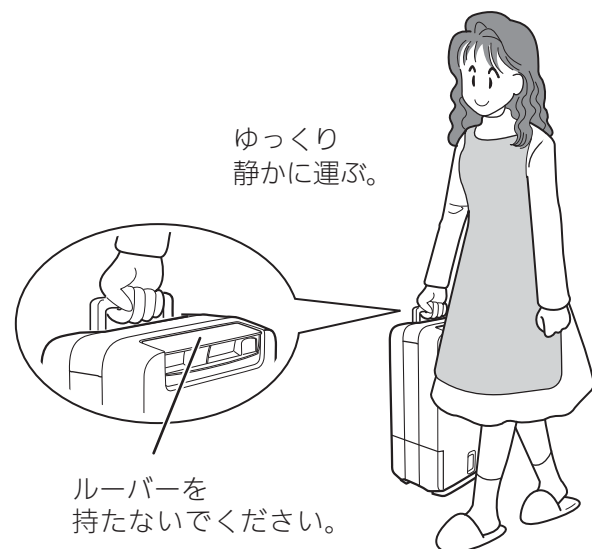
ルーバーが開いている場合は、自動で閉じます。

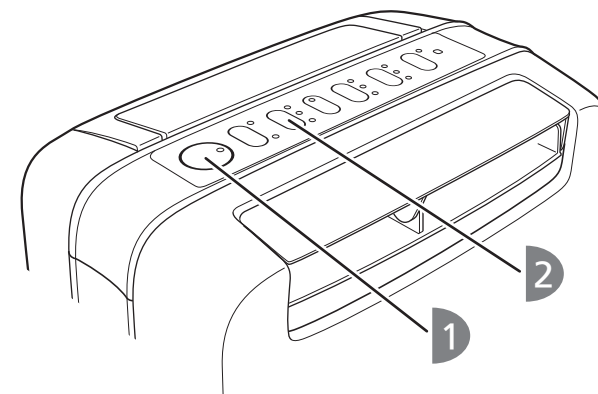
お知らせ
- 電源コードや電源プラグの温度が熱く感じることがあります。室温からさらに約20℃熱くなることもありますが、異常ではありません。

移動するときは

1 排水し、ルーバーを閉じる

排水せずに移動すると、タンクの水がこぼれて床や家財などをぬらしたり、故障の原因になります。

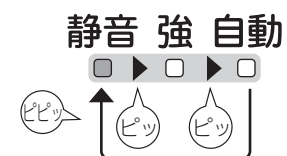
2 ハンドルを起こし、しっかり持って運ぶ

お願い
- **本体を横に寝かせて運ばないでください。**
  本体をかたむけると、水がこぼれたり、故障の原因になります。
- 電源コードを引きずらないでください。
  電源コードを傷める原因になります。

除湿をしたいとき

1 運転切/入 を押す ピッ

- 運転ランプ点灯
- 運転モードランプ点灯
- ルーバーが開き、送風開始

お知らせ
- この除湿機は、運転モードを記憶しています。電源プラグを抜いたり、運転「切」にしても、前回と同じ設定で運転を始めます。(スイングの設定は記憶しません)

2 除湿 を押して、運転モードを選ぶ

- 押すごとに運転モードが切換わる

■お好みでスイングルーバーをお使いください。P13

<運転を停止するときは>

運転切/入 を押す

- 運転ランプが消灯
- 運転モードランプ消灯
- 約2分間送風したあと停止

お知らせ
- **本体内部の温度上昇を防ぐために、送風ファンが約2分間回ってから、停止します。**送風ファンが止まってから、電源プラグを抜いてください。

●静音

現在湿度に関係なく、風量・ヒーター「弱」で除湿を続けます。

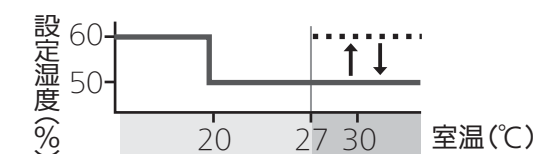
●強

現在湿度に関係なく、風量・ヒーター「強」で除湿を続けます。

●自動

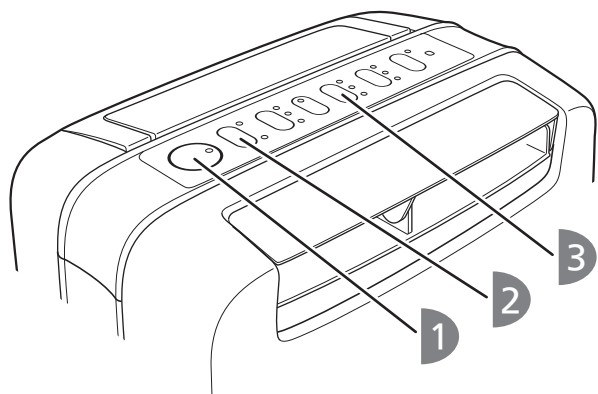
ジメジメする不快感を低減するよう、自動的に断続運転します。室温が高いときは、送風することで室温の上昇を抑えます。
- 設定湿度になると、送風・ルーバーが停止する場合があります。

使用のめやす	お部屋の広さ	5.5畳

- 効率良く運転するために、「使用のめやす」の範囲でお使いください。(詳しくは裏表紙をご覧ください)
- お部屋が広いと、設定湿度まで湿度が下がらない場合があります。

室温27℃以下では、室温に応じて設定湿度を変えて除湿します。

室温27℃以上では、湿度50%まで除湿したあと送風はしますが、除湿はしません。湿度が60%まで上がると、再び除湿します。

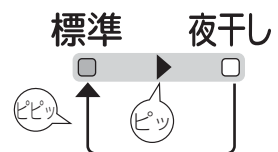
衣類を乾かしたいとき

室内の温度・湿度をみはりながら自動で運転するので、運転内容を細かく設定する手間がかかりません。

1 運転切/入 を押す ピッ

- 運転ランプ点灯
- 運転モードランプ点灯
- ルーバーが開き、送風開始

お知らせ
- この除湿機は、運転モードを記憶しています。電源プラグを抜いたり、運転「切」にしても、前回と同じ設定で運転を始めます。（スイングの設定は記憶しません）

2 衣類乾燥 自動停止 を押して、運転モードを選ぶ

- 押すごとに運転モードが切換わる

3 スイング を押して、ルーバーのスイング方向を選ぶ P13

「標準」「夜干し」は、運転を自動で停止します。
お部屋の湿度をみはりながら風量を制御し、洗濯物が乾く頃を推測し、自動で停止します。
約1時間～最長で約12時間の運転を行ないます。

使用のめやす	お部屋の広さ	洗濯物の量
	～4畳	約2.5kgまで

効率良く乾かすために、「使用のめやす」の範囲でお使いください。

●標準
普段の衣類乾燥や、衣類の量が多いときに。

●夜干し
運転時の送風音が気になるときに。
「標準」よりも乾燥に時間がかかります。
（タンク満水時は除湿を停止し、送風を行ないます）

お知らせ
- **タンクの水を排水してから運転してください。**
乾く前に満水で停止することがあります。
- **「切タイマー運転」と併用すると、乾く前に停止することがあります。** P14
- **室温が約5℃以下のときは水分が蒸発しにくく洗濯物が乾かないため、1時間程度で運転を停止することがあります。**
この場合は除湿「強」でお使いください。

<運転を停止するときは>

運転切/入 を押す ピー

- 運転ランプが消灯
- 運転モードランプ消灯
- 約2分間送風したあと停止し、ルーバーが自動で閉じる

お知らせ
- **本体内部の温度上昇を防ぐために、送風ファンが約2分間回ってから、停止します。**
送風ファンが止まってから、電源プラグを抜いてください。

衣類乾燥のポイント

洗濯物を、速くきれいに乾かすために

干しかた

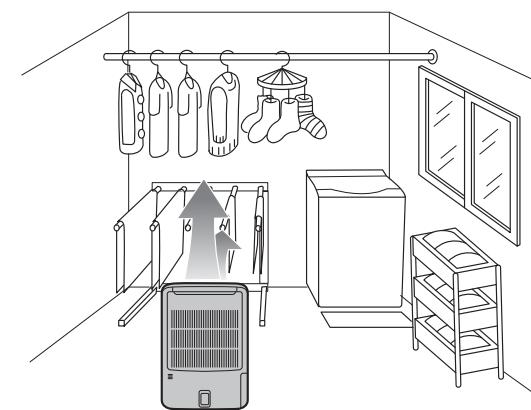
- **洗濯物のシワをしっかり伸ばす**
- **風がよく通るように間隔をあけて干す（間隔のめやす：約5cm）**
- **乾きにくいものは、よく風が当たる位置に干す**
洗濯物が重なっているところは、乾くまでに時間がかかります。

<次の場合、乾燥時間が長くなります>
- 洗濯物の量が多いとき
- 室温が低いとき
低温時（約10℃）は、常温時（約20℃）の1.5倍程度の乾燥時間がかかります。
- お部屋が広いとき P10

風の当てかた

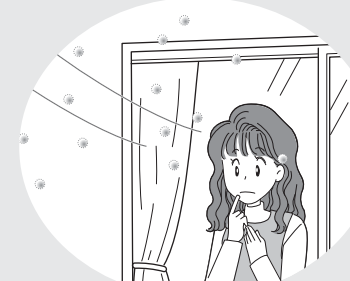
- **スイングルーバーを使って洗濯物全体に風を当てる** P13
風が当たらないところは、乾くまでに時間がかかります。
- **洗濯物の量が多いときは**
干す場所を途中で入れ替えて、風を当ててください。

洗濯物を干す部屋について

- **小さい部屋に干し、閉め切って除湿する**
効率よく除湿でき、速く乾きます。
- **冬期など室温が低いときは**
暖房機を併用して室温を約16℃以上にすると、乾きやすくなります。

こんな日は、除湿機を使った部屋干しがおすすめです。

●くもりや雨の日

湿度が高い日は、水分が蒸発しにくいため、外に干しても乾くのに時間がかかります。

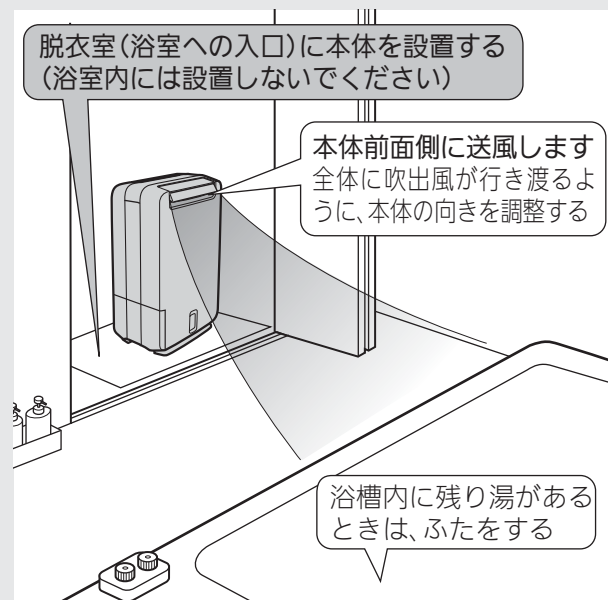
●花粉や砂ボコリの多い日

洗濯物を室内に干せば、花粉などの汚れの付着を防ぐことができます。

●日中に洗濯物を取り込めない日

日が暮れて外の空気が冷えてくると、せっかく乾いた洗濯物も、湿気を吸ってひんやりしてしまいます。

浴室のカビの発生を抑えたいとき（浴室カビガード）

入浴後など浴室内に残った湿気や水滴を乾かして、カビの発生を抑制する運転です。お部屋のカビ対策にもお使いください。

設置のしかた

⚠注意 浴室など水のかかりやすい場所で使用しない、水洗いしない。
防滴・防水構造ではありません。水がかかると漏電火災や感電の原因になります。

使用のめやす

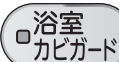
除湿する場所	広さ
浴室（浴室＋脱衣室）	～4畳（浴室＋脱衣室の広さ）
部屋	～5.5畳

より効果的に運転するために、上記の範囲でお使いください。

お知らせ
- 運転中は部屋の窓や扉を閉め、換気をせずにお使いいただくと効果的です。
- 浴室が広いときや、浴室の床・壁の材質によっては、充分な効果が得られないことがあります。
- 水がたまりやすい場所には水滴が残ることがあります。
- 部屋の条件やカビの種類によっては、カビが発生する場合があります。
  <例>浴室では容器の下など、室内では押入れの奥・家具の裏側などの空気の流れが悪い場所
- 浴槽の内側や容器の下など、風が当たらない場所を乾かすことはできません。
- すでに発生しているカビ・水アカ・排水口のぬめりを除去することはできません。
- 「切タイマー」と併用すると、乾く前に停止することがあります。

準備 脱衣室に除湿機を設置する
- 下吹きルーバーをお使いください。P13

1 を押す（ピッ） P9

2 浴室カビガード を押す（ピッ）

- 浴室カビガードランプ点灯
- スイング開始（「ワイド」「前吹き」で送風）

▼

- 約4～12時間後に運転停止
  運転ランプ・浴室カビガードランプ消灯

- ルーバーは、湿度50%に下がるまでは「ワイド」、湿度50%に下がってからは「前吹き」に自動的に切換えてスイングします。お好みのスイング方向に変えることもできます。P13
- 風量を自動で切換える運転ですので、風量を設定することはできません。他の運転との併用もできません。

<途中で解除したいときは>

■途中で運転を終了したいときは
運転スイッチを押す（運転「切」）

■他の運転に切換えたいときは
「衣類乾燥」「除湿」スイッチのどちらかを押す

「浴室カビガード」運転について

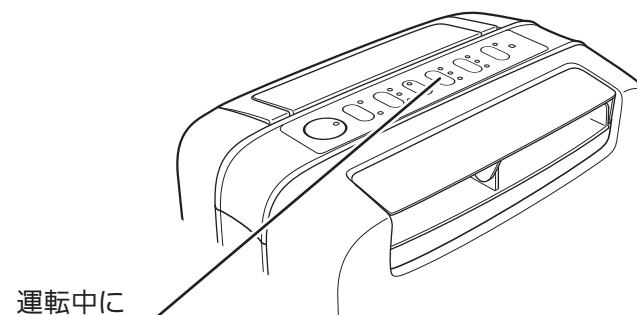
湿度50%まで除湿したあと、約4時間運転して自動停止します。
運転時間は温度・湿度によって変化しますが、最短で約4時間（室温20℃以下の場合は約6時間）、最長で約12時間運転します。

湿度 50%		
運転時間	温度・湿度によって変化	4時間
スイング方向	ワイド	前吹き
	運転開始	運転終了

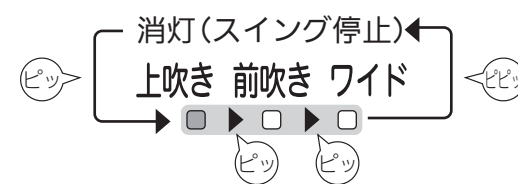
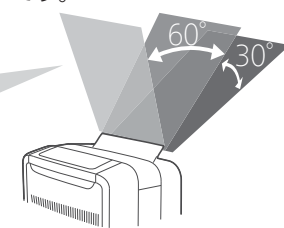
どうやってカビの発生を抑制するの？
カビは菌糸の状態で乾燥させると、新しい胞子（植物の種子に相当するもの）を作れなくなります。
浴室カビガード運転は、このことを応用しています。（ただし、胞子は乾燥には強いです）

クロカビにて検証
環境生物学研究所
阿部恵子博士 試験データ

ルーバーの使いかた

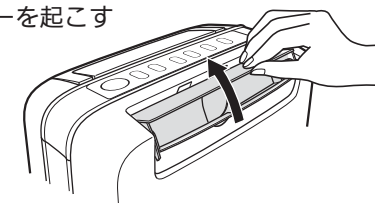
ルーバーをスイングさせることができます。用途に合わせてお使いください。

運転中に
スイング を押して、スイング方向を選ぶ

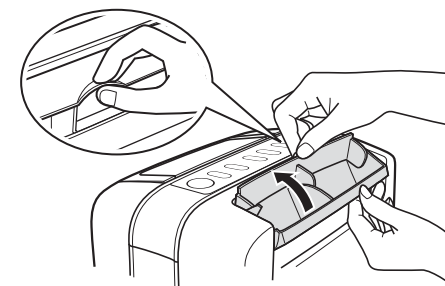
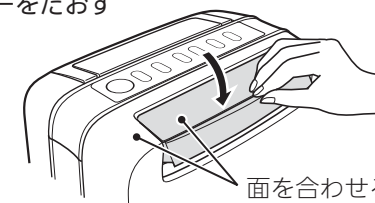
- 押すごとにスイング方向が切換わる

（ピッ）上吹き → 前吹き → ワイド → 消灯（スイング停止）（ピピッ）

● **上吹き**スイング 衣類などの乾燥に	スイングスピードを自動で切換えて、洗濯物全体に風があたるようにスイングします。 送風範囲は約90°です。 一定の速度でスイングすると、上方向に比べて前面の衣類に風が当たる時間が短くなるため、図の30°の間はゆっくりスイングします。
● **前吹き**スイング 押入れなどを除湿するときに	本体前面側に風を送るようにスイングします。 送風範囲は約60°です。
● **ワイド**スイング 部屋全体を除湿するときに	広い範囲に風を送るようにスイングします。 送風範囲は約145°です。 （ルーバーの動作範囲は約120°）
● **スイング停止** ルーバーをお好みの角度で止めたいときに	● ルーバーが停止 ● スイングランプ消灯 ルーバーが停止してから手で角度を調節してください。

お知らせ
- 吹出し方向によって、風を吹出す音の大きさが変化します。
- 位置合わせのために、ルーバーが最長で８秒程度止まることがありますが、その後動き出します。
- ルーバーに手や物が触れてスイングする角度が変わった場合は、スイングスイッチを押し直してください。
- 吹出風は空気中のチリを巻込むため、吹出風が壁に直接当たると、壁にチリが付着して汚れることがあります。
- スニーカーを乾燥するときは、風が当たりやすいように床から少し高い位置にスニーカーを置いてください。

「下吹きルーバー」を使うときは

「浴室カビガード」運転をするときや、ふとん・カーペット・畳を除湿したいときに、スニーカーの乾燥に

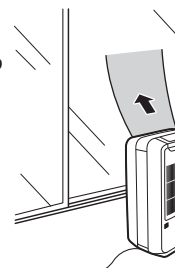
①スイングを停止し、ルーバーを起こす

ルーバーを起こしたところ

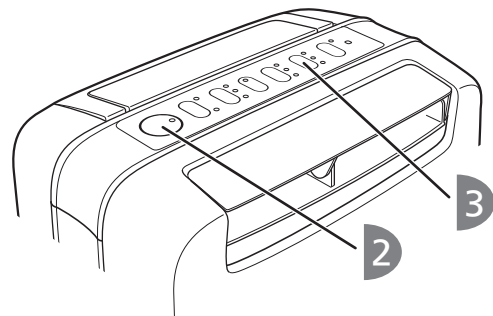
②ツマミを持って下吹きルーバーを立てる

③ルーバーをたおす

面を合わせる

窓の結露防止や押入れ・ゲタ箱の除湿には

スイングルーバーを使い、吹出風を除湿したいところに当てる。

<おすすめの運転モード>
除湿「強」

使いかた

切タイマーを使うとき

運転時間を「２時間」「４時間」「８時間」から選べます。選んだ時間を運転したあと、自動的に停止します。
運転「入」のときにセットしてください。

1 タンクの水を排水する P16

タンクが満水になると運転を停止するため、除湿できません。タンクの水を排水してから運転してください。

2 運転切/入 を押す ピッ P9

お好みの「運転モード」P9~12と「スイング方向」P13を設定してください。

3 切タイマー を押して、運転時間を選ぶ

● 押すごとに運転時間が切換わる

● 選んだ時間のランプが点灯
（切タイマー運転開始）

● 時間が経過すると、切タイマーランプ（運転残り時間）が変化
● セットした時間が経過すると、運転を停止し、ルーバーが自動で閉じる
すべてのランプが消灯

<途中で解除したいときは>

■運転を終了したいときは
運転スイッチを押す（運転「切」）

■切タイマーを解除し、続けて運転したいときは
運転時間のランプが消えるまで、切タイマースイッチをくり返し押す

お知らせ
● 「標準」「夜干し」「浴室カビガード」と切タイマーを併用すると、乾く前に運転を停止することがあります。

フィルターお掃除ランプ

吸込口のお手入れ時期になると、フィルターお掃除ランプの点滅・点灯でお知らせします。
運転スイッチを「切」にし、**必ずお手入れをしてから、リセットスイッチを押してください。**

フィルターお掃除ランプ 点滅

運転時間が約150時間になると、アラームが鳴ってフィルターお掃除ランプが点滅します。

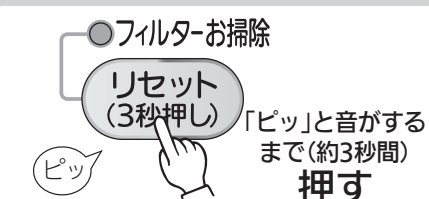
「吸込口」をお手入れしたあと、電源プラグを差込み、「ピッ」と音がするまでリセットスイッチを押してください。P18

お手入れせずに使い続けると・・・

フィルターお掃除ランプ 点灯

フィルターお掃除ランプが点滅したまま、さらに約150時間運転し続けると、アラームが鳴ってフィルターお掃除ランプが点灯し、運転を停止します。

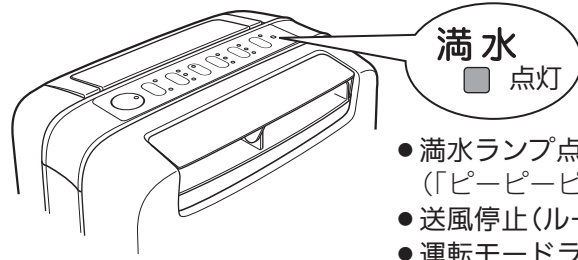
次の場合も、本体内部の温度上昇を防ぐために、フィルターお掃除ランプが点灯して運転を停止します。
● 吸込口が目づまりしたとき
● 吹出口・フィルターカバーがカーテンやタオルなどでふさがれたとき
● 室内の温度が高いとき（約40℃）

「吸込口」をお手入れしたあと、電源プラグを差込み、「ピッ」と音がするまでリセットスイッチを押してください。P18

お知らせ
● フィルターお掃除ランプ点灯中は、運転できません。
● フィルターお掃除ランプが点滅・点灯しているときは、運転スイッチを「入」にするたびにアラームが鳴ります。

排水のしかた

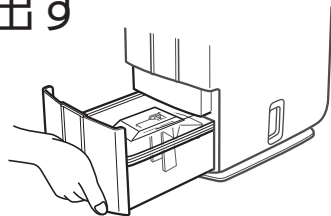
タンクが満水になると、自動的に運転を停止し、ランプの点灯と音でお知らせします。
タンクの水を捨ててください。

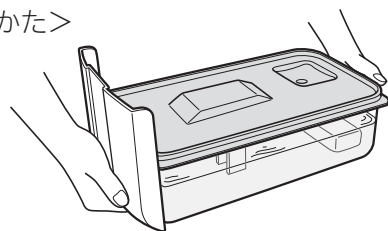
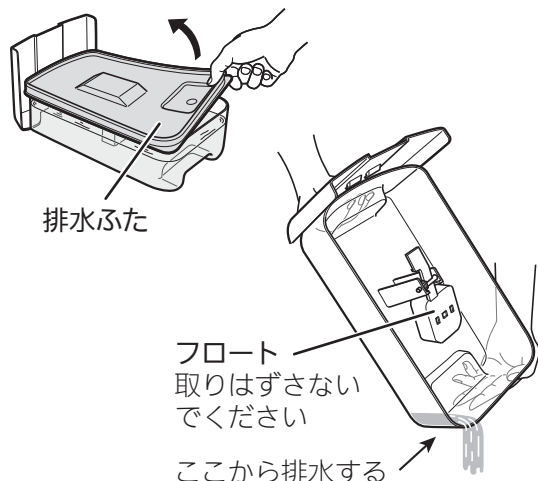
タンクが満水になると、「満水ランプ」が点灯します。

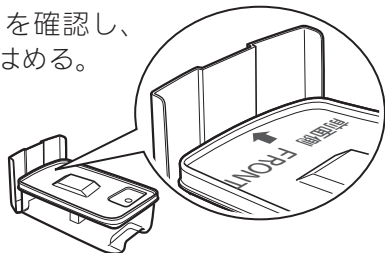
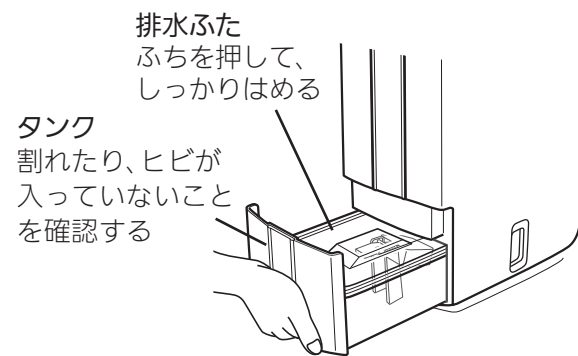
- 満水ランプ点灯（「ピーピーピー」と音がします）
- 送風停止（ルーバー停止）
- 運転モードランプ消灯

お知らせ
- 排水後、タンクを戻すと満水ランプが消灯し、運転を再開します。
- 満水ランプ点灯中は、運転「切/入」以外の操作はできません。

<「夜干し」で運転しているときは>
- タンクが満水になると除湿を停止し、送風のみ行ないます。満水ランプは点灯しますが、音は鳴りません。また、タンクを取出しても送風を続けます。

1 タンクを取出す

取っ手に手をかけ、静かに取出す。

タンクを取出すと、満水ランプが点灯します。

＜タンクの持ちかた＞

2 排水ふたをはずし、水を捨てる

3 排水ふたを取付ける

排水ふたの向きを確認し、ふちをしっかりはめる。

4 タンクを確認し、奥までしっかり押し込む

- 「ピッ」と音がして、満水ランプ消灯

お知らせ
- 排水ふたを確実に取付けないと、水もれの原因になります。
- 排水ふたが確実にはまっていないと、タンクが取出せないことがあります。
- タンクが正しく入っていないと、満水ランプが点灯して運転できません。

お願い
- タンクの中のフロートをはずさないでください。はずすと満水を検知できなくなって水もれしたり、本体が正常に動作しなくなる原因になります。

連続排水のしかた

近くに排水できる場所があれば、市販のホース（内径15mm）を使って連続排水ができます。
満水で停止することがないので排水の手間がなく、また、長時間運転できます。
（ただし、お手入れ時期になるとフィルターお掃除ランプが点灯し、運転を停止します P15）

準備するもの
- 市販のホース（内径15mm）
  除湿機から排水場所までの長さを用意する
- ニッパーなど

排水ホースの設置例

正しい設置例　誤った設置例

- ホースが水につかっている
- ホースが排水口より高くなっている

→排水できません

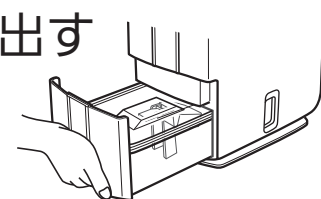
⚠注意

ホースの周囲が氷点下になる場所で連続排水しない。
ホース内部の水が凍結し、除湿した水がもれて**家財などをぬらす原因**になります。

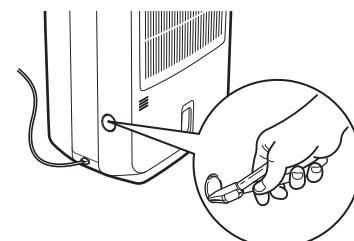
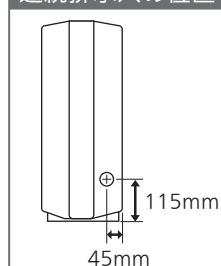
連続排水するときや、無人で長時間使用するときは、2週間に1回程度点検する。
ホース内に異物や汚れがつまると、**過熱・水もれの原因**になります。

準備 運転スイッチを「切」にし、電源プラグを抜く

1 タンクを取出す

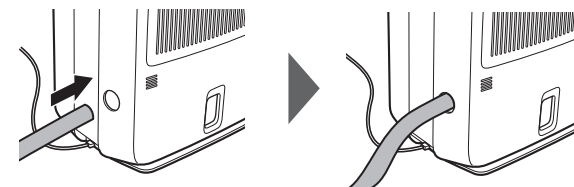
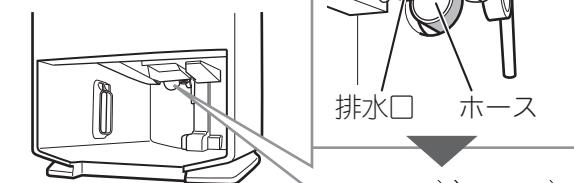
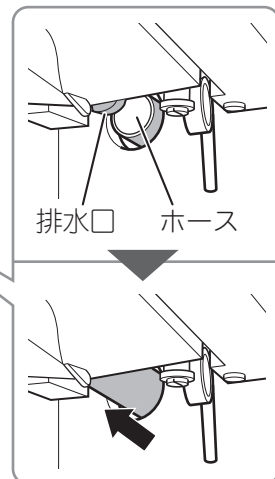
取っ手に手をかけ、静かに取出す。

2 連続排水穴を開ける

連続排水穴の位置

115mm
45mm

本体背面にある連続排水穴の固定リブ（３箇所）をニッパーなどでカットし、取除く（切断部でけがをしないよう注意してください）

3 排水口のストッパーを指で押す

4 本体背面の連続排水穴からホースを入れる

①ストッパーを押したまま、市販のホース（内径15mm）を連続排水穴に通す

②ホースを本体の排水口にしっかり押込む

③水もれがないことを確認する

5 タンクを本体に取付け、ホースの先を排水場所へ設置する

タンクを戻さないと「満水ランプ」が点灯し、運転できません。

お願い
- 連続排水をする場合は、ホース引出し面のスペースを20cm以上あけてください。
- ホースのつまりや折れ曲がり、ひび割れ等の劣化がないことを確認してください。
- ホースを入れるときに差込みづらい場合は、水でぬらしてから入れてください。油や潤滑剤はぬらないでください。
- ２週間に１回程度、点検してください。ホース内に虫やほこりがつまると、水がもれて故障の原因になります。

お手入れ

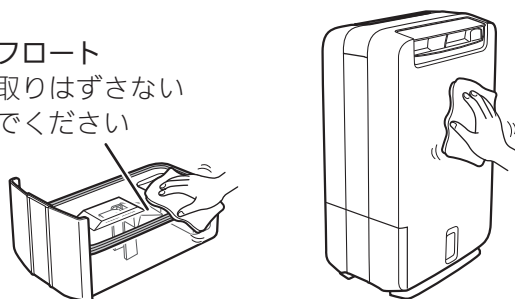
洗剤・熱交換器用洗浄剤・みがき粉・化学ぞうきん・ガソリン・ベンジン・シンナーなどは使用しないでください。タンクや本体を傷め、水もれの原因になります。
お手入れの前に運転スイッチを「切」にし、電源プラグを抜いてください。

お手入れの頻度と場所

頻度	場所
汚れたとき	●タンク ●本体 →からぶき
2週間に1回 ◯フィルターお掃除 点滅・点灯	●吸込口 ●センサー部 →掃除機で掃除

汚れたとき

タンク・本体

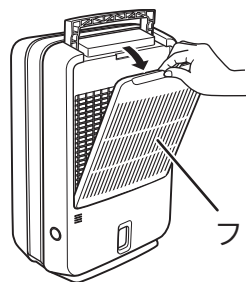
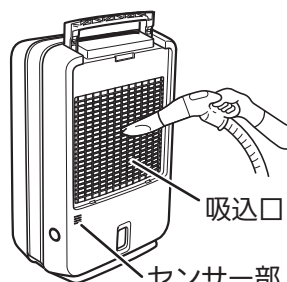
柔らかい布でからぶきする

- 空気中のチリを吸い込むことにより、排水ふた・タンク内側が**黒ずむことがあります**。汚れが落ちないときは、水またはぬるま湯で洗い、乾いた布でふいてください。
- お手入れが不充分な場合、タンクにカビ等が発生することがあります。

2週間に1回またはフィルターお掃除ランプ点滅・点灯

吸込口・センサー部

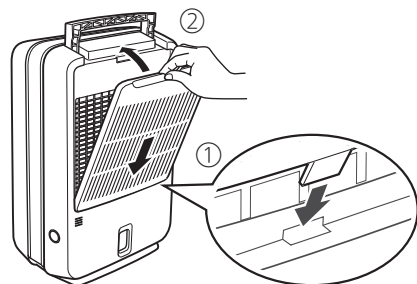
ほこり等で目詰まりすると、除湿の効率が悪くなります。2週間に1回程度、お手入れしてください。

運転スイッチを「切」にし、送風ファンが回っていたら止まるまで（約2分間）待ってから、電源プラグを抜く。

1 フィルターカバーをはずす

2 吸込口・センサー部を掃除する

ブラシ付ノズルは使わないでください。フィルター破損の原因になります。

3 フィルターカバーを本体にセットする

①フィルターカバー下側のツメを本体にかける。
②フィルターカバー上側を押し込む。

フィルターお掃除ランプをリセットする

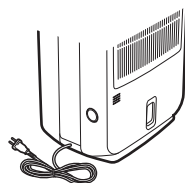
①電源プラグをコンセントに差込む
②「ピッ」と音がするまでリセットスイッチを押す（約3秒間）

「ピッ」と音がするまで **押す**

保管と廃棄

保管するとき

運転停止後、約1日おいて本体内部についた水が落ちきってから、下記の作業をしてください。

1 電源コードをまとめる

2 排水する P16

3 吸込口を掃除する P18

汚れを掃除機で吸い取る。

4 収納する

・本体を充分乾燥させてから、ほこりよけの布などをかぶせる
・湿気が少なく直射日光の当たらない場所に、立てたまま保管する

廃棄するとき

分解せずに、地域のゴミ捨て区分にしたがって廃棄してください。

故障かな？と思ったら

●下記の状態については、右の処置方法にしたがってください。

状態		原因・処置方法
運転中に室温が上がる（温風が出る）		●除湿機には冷房機能はありません。むしろ、運転中は熱を発生しますので、室温が3～6℃上がることがあります。（除湿「静音」「自動」で運転すると、他の運転モードよりも室温上昇をおさえることができます）
タンクに水が溜まらない（除湿量が少ない）		●吸込口が目詰まりしていませんか。→「お手入れ」にしたがって掃除してください。 P18 ●吹出口・吸込口がふさがれていませんか。→ふさいでいるものを取除く。 P5 ●温度・湿度が低くなっていませんか。→室内の温度・湿度が低くなるにつれて、除湿量は少なくなります。 P3
運転しない（風が出ない・ルーバーがスイングしない） 運転が止まる		●電源プラグがはずれていませんか。→電源プラグをコンセントに差込んでください。 P8 ●吹出口・吸込口がふさがれていませんか。→ふさいでいるものを取除く。 P5 ●除湿「自動」で運転していませんか。→除湿・送風・停止を自動で切換えています。 P9 ●「浴室カビガード」で運転していませんか。→湿度が下がると自動で停止します。最短では４時間で停止します。 P12
	短時間で停止する	●「標準」「夜干し」で運転していませんか。→室温が約５℃以下の場合、約1時間で停止することがあります。室温が低いと洗濯物から水分が蒸発しにくくなり、湿度がかわらないためです。 P10
	満水 点灯	●タンクが満水ではありませんか。→タンクの水を捨てて、タンクをセットし直してください。 P16 ●タンクが正しく入っていますか。→タンクをセットし直してください。 P8
	フィルターお掃除 点滅、または点灯	●吸込口・センサー部のお手入れ時期をお知らせしています。→「お手入れ」にしたがって掃除したあと、「ピッ」と音がするまでリセットスイッチを押して、リセットしてください。 P15・18
	○フィルターお掃除 点灯	●室温が高く（約40℃以上）なっていませんか。→本体内部の温度上昇を防ぐために、運転を停止することがあります。「ピッ」と音がするまでリセットスイッチを押して、リセットしてください。 P15 ●吹出口・吸込口がふさがれていませんか。→ふさいでいるものを取除き、「ピッ」と音がするまでリセットスイッチを押して、リセットしてください。 P5 P15・18
満水ランプが点灯しているのに、運転が止まらない		●「夜干し」で運転していませんか。→タンク満水時は除湿を停止し、送風を行ないます。 P10
運転「切」にしたのに、運転が止まらない		●運転スイッチを切っても、本体内の温度の上昇を防ぐため、送風ファンが約2分間回ります。送風ファンが止まってから、電源プラグを抜いてください。 P9
なかなか湿度が下がらない		●お部屋が広すぎませんか。→除湿可能床面積（適用床面積）の範囲でお使いください。 裏表紙 ●窓や出入口の開閉が多くありませんか。→なるべく部屋を閉め切った状態でご使用ください。 ●石油ストーブなど、水蒸気が出るものを使用していませんか。
水がもれる		●本体をかたむけたり、倒していませんか。 ●タンクの水を排水せずに、本体を移動しませんでしたか。 ●タンクのフロートが、はずれていませんか。 ●タンクにひびが入ったり、割れたりしていませんか。→タンクを購入し、交換してください。

状態		原因・処置方法
ルーバーが設定どおりに動かない		●スイングスイッチを押し直してください。 P13
タンク内に、液体または白い蒸発跡がある		●工場での除湿テストによる残り水、または水の蒸発跡です。異常ではありません。
排水ふたやタンク内に、コゲたような黒い跡がある		●空気中のチリによる汚れです。→「お手入れ」にしたがって掃除してください。 P18
電源プラグやコンセントが異常に発熱する		●使用を中止し、お買上げの販売店、または「三菱電機 修理窓口」にご連絡ください。
音が気になる	運転音がうるさい・ひびく	●設置が悪く、本体が傾いたり、ガタガタしていませんか。→水平で丈夫な場所でご使用ください。 P5・7 ●吸込口が目詰まりしていませんか。→「お手入れ」にしたがって掃除してください。 P18 ●板の間や狭い部屋で運転すると、ひびくことがあります。→マットなどを敷いてご使用ください。 P7
	風切音の大きさが変化する	●ルーバーの角度により、風切音の大きさが変化します。 P13
	「ジリジリ」「ブーン」という音がする	●除湿機内部のモーターの音です。異常ではありません。
吹出風が臭う		●使いはじめは、除湿機内部の部品のニオイがすることがあります。 ●除湿ローターからゼオライト特有のニオイ（すっぱいニオイ・コゲたようなニオイなど）がすることがあります。人体や動物に影響はありません。 ●室内に次のようなものがあると、そのニオイが除湿機内部の除湿ローターに吸着します。また、吸着したニオイがヒーターで加熱され、コゲたようなニオイや異臭がすることがあります。（例）タバコ・化粧品・整髪料・建材・新しい家具など

●エラー表示

状態	原因・処置方法
（時間）2 4 8 切タイマーランプ3個が点灯	●電源プラグが確実にコンセントに差込まれていますか。→電源プラグをコンセントに入れ直してください。
運転ランプと、運転中の運転モードランプが点滅	●転倒検知スイッチが動作しています。本体をかたむけたり、倒したりしませんでしたか。→水平な場所でご使用ください。タンクから水がもれていないか確認し、運転スイッチを入れ直してください。
切タイマーランプ・スイングランプ・運転モードランプのいずれかが点滅	●電源プラグをコンセントに入れ直してください。<電源プラグを入れ直しても症状が変わらない場合は>故障です。電源プラグを抜き、お買上げの販売店、または「三菱電機 修理窓口」にご連絡ください。
運転ランプと満水ランプが点滅	●故障です。電源プラグを抜き、お買上げの販売店、または「三菱電機 修理窓口」にご連絡ください。

上記の処置をおこなっても状態が直らなかったり、異常表示が消えない場合は、コンセントから電源プラグを抜き、お買上げの販売店、または「三菱電機 修理窓口」にご連絡ください。

保証とアフターサービス

■保証書（別添付）

- 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間
お買上げ日から１年間です

■補修用性能部品の保有期間

- 当社は、この除湿機の補修用性能部品を製造打切り後8年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店か下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは

●**「故障かな？と思ったら」**（20～21ページ）にしたがってお調べください。

- なお、不具合があるときは、電源スイッチを切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●**保証期間中は**
修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。

●**保証期間が過ぎているときは**
修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
点検・診断のみでも有料となることがあります。

●**修理料金は**
技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。

●**ご連絡いただきたい内容**

1. 品　　名　三菱 衣類乾燥 除湿機
2. 形　　名　MJ-Z70GX
3. お買上げ日　　年　月　日
4. 故障の状況　(できるだけ具体的に)
5. ご 住 所　(付近の目印なども)
6. お名前・電話番号・訪問希望日

ご相談窓口・修理窓口のご案内（家電品）

取扱い・修理のご相談は、まず
お買上げの販売店へ

●**お買上げの販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は、各窓口へお問い合わせください。**

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的ならびに製品品質・サービス品質の改善、製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
   ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
   ②法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口　家電品の購入相談・取扱い方法　受付時間365日24時間

●**三菱電機お客さま相談センター**

フリーコール　**0120-139-365**（無料）
（いつもサンキュー　365日）

携帯電話・PHS・IP電話の場合	
三菱電機お客さま相談センター 〒154-0001　東京都世田谷区池尻 3-10-3 FAX (03) 3413-4049（有料）	(03) 3414-9655（有料）

■ご相談対応　平　日　9：00～19：00
土・日・祝・弊社休日　9：00～17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

修理窓口　家電品の修理の問合せ・修理の依頼　受付時間365日24時間

●**三菱電機修理受付センター**

フリーダイヤル　**0120-56-8634**（無料）

インターネット　**www.melsc.co.jp**

携帯電話サイト　空メールの送り先：**fc8634@melsc.jp**
またはバーコードからアクセス。
URLをメール返信します。

携帯電話・PHS・IP電話の場合		
北海道・東北 関東甲信越	東日本 修理受付センター FAX (03) 3424-1115（有料）	(03) 3424-1111（有料）
東海・北陸・関西 中国・四国・九州	西日本 修理受付センター FAX (06) 6454-3900（有料）	(06) 6454-3901（有料）

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。　K11A

●**電話番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。**

メモ

仕様

項目			仕様
形名			MJ-Z70GX
電源			交流100V 50-60Hz
除湿能力※1			7.0 L/日
消費電力		強	595W
		静音	260W
		夜干し	360W
除湿可能床面積のめやす	強※2	一戸建住宅(木造) 和室	～8畳(～13m²)
		一戸建住宅(プレハブ) 洋室	～12畳(～20m²)
		集合住宅(コンクリート・軽量コンクリート造り) 洋室	～16畳(～26m²)
	自動※3	一戸建住宅(木造) 和室	～5.5畳(～9m²)
		一戸建住宅(プレハブ) 洋室	～8畳(～14m²)
		集合住宅(コンクリート・軽量コンクリート造り) 洋室	～11畳(～19m²)
排水タンク容量			約2.4Lで自動停止
質量			6.6kg
外形寸法(高さ×幅×奥行)			485mm×190mm×324mm

※1 除湿能力は室温20℃、相対湿度60%を持続する室内で運転した数値です。1日(24時間)あたりの除湿量を示します。
※2 強運転時の除湿可能床面積のめやすは、JEMA(日本電機工業会)規格(JEM 1411)に基づく数値です。
※3 自動除湿運転時の除湿可能床面積のめやすは、相対湿度を50%程度に保つ数値です。
●待機時電力は約1Wです。

愛情点検

★長年ご使用の除湿機の点検を!

除湿機の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後8年です。

ご使用の際にこのようなことはありませんか	
	●本体・電源コード・プラグが異常に熱い。 ●運転中異常な音や振動がする。 ●コゲ臭い。 ●ブレーカーがひんぱんに落ちる。 ●その他の異常や故障がある。

ご使用中止	
	故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずし、必ず販売店にご連絡ください。点検、修理についての詳しいことは販売店にご相談ください。

後日のために記録しておくと便利です。

お買上げ店名	電話
お買上げ(据付)日	年　月　日

三菱電機株式会社
三菱電機ホーム機器株式会社
〒369-1295 埼玉県深谷市小前田1728ー1